

# 参考

(単位:千円)

## 地域経済循環創造事業交付金(ローカル10000) 交付決定事業一覧(7月10日受付分)

団体名		事業名	交付予定額	融資予定額	金融機関	地域課題	事業概要	新規性・モデル性・公益性
1	長野県 佐久市	SAKU-ORIプロジェクト(古民家機織り里山体験プロジェクト)	19,000 (国費 9,500 地方費 9,500)	19,000	八十二銀行	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光客の滞在時間の延長につながる体験型観光、着地型観光の充実及びインバウンド対応</li> <li>少子高齢化や地域社会への関わりの希薄化に伴う地域活動への参加者の減少</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大正時代の古民家を改修し、交流スペース及び宿泊(伝統泊)スペースを整備する。</li> <li>1950年頃まで家族着衣を機織りで作っていた風習を活かし、地域の家庭から収集した機織り機を設置して実機体験ができるスペースを設けることで、首都圏顧客とのコミュニケーションツールとして活用する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大正・昭和期の地域における生活必需品(機織り機)を宿泊施設に常備・活用することは目玉商品に苦慮する他の自治体へのモデルとなり、現在版民芸活動とも位置付けられる。</li> <li>大正時代の重厚な古民家で囲炉裏・竈ごはんが自分の別荘のように使用でき、里山体験、農作業等が一体となって体験できる施設は、幅広い多様化する顧客へ対応するモデル的存在となる。</li> </ul>
2	岐阜県 山県市	県内最大級の農園を核とした地域ブランド創出事業	50,000 (国費 33,333 地方費 16,667)	100,000	ぎふ農業協同組合	<ul style="list-style-type: none"> <li>地元での雇用環境を理由とした転出超過</li> <li>都市近郊型農業が盛んである一方、近隣の産直では供給量が慢性的に不足</li> <li>農業者の高齢化による担い手不足に伴う耕作放棄地の増加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>耕作放棄地を活用した農園で収穫した農作物の直売、6次加工の製造販売に加え、飲食サービスを提供するハイクオリティな施設の整備を行い、山県市と農業の好イメージを提供して、地域ブランド化を目指す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>農園で収穫物の出荷に加え、体験型農園や飲食施設、直売施設での6次加工商品の販売は、新規性が高い。</li> <li>民間提案による「農業を核とした地域活性化」に資する山県市と事業実施主体の官民連携協定(PPP協定)は、全国の各地域で顕在化している問題の解決策としても有用であり、モデル性が高い。</li> </ul>